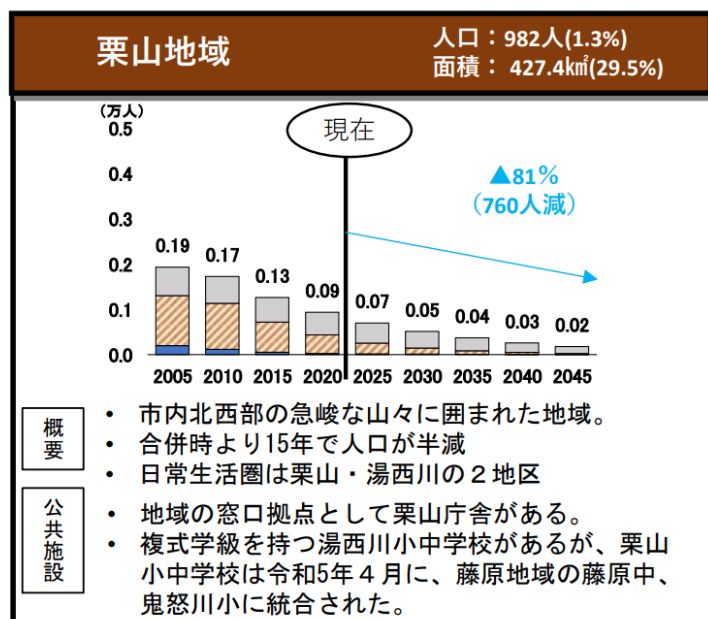
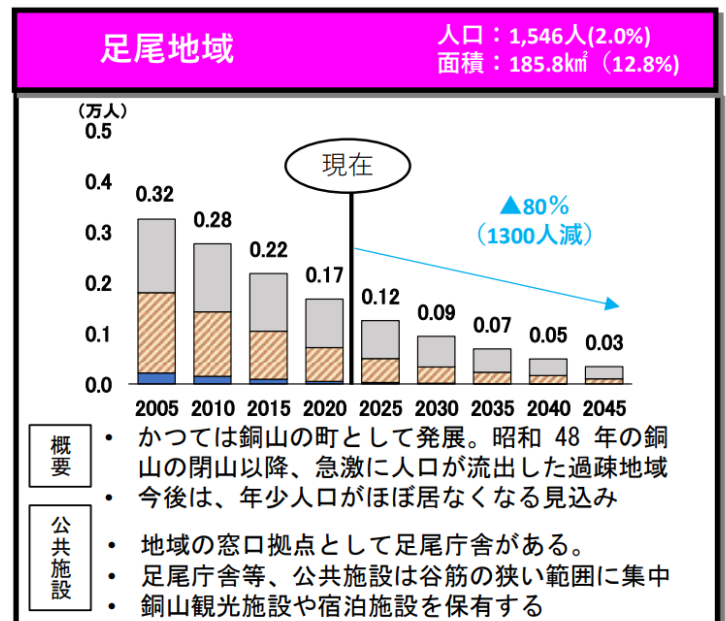
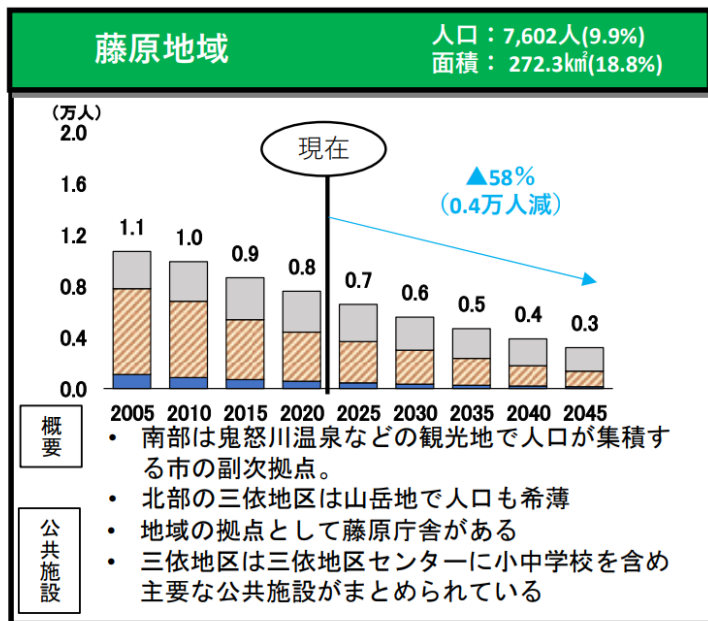
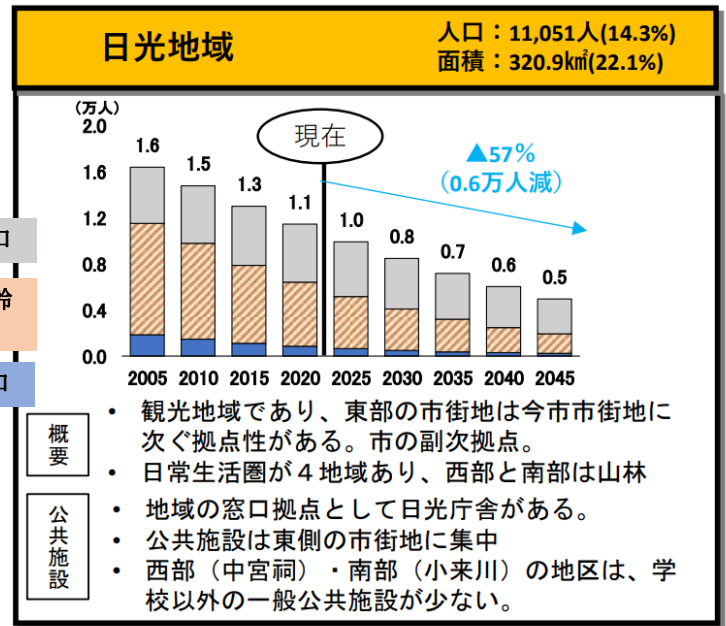
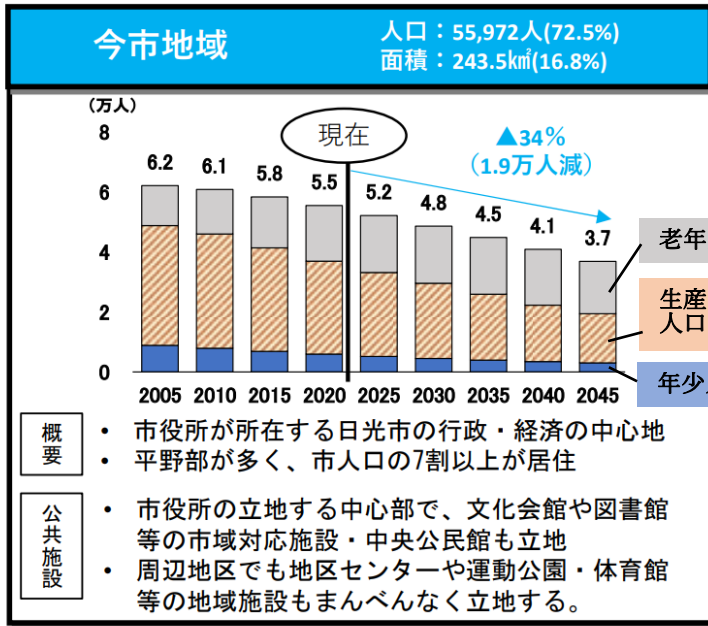




※人口グラフ出典：2005～2020 年国勢調査

2025 年以降 国立社会保障・人口問題研究所

（小地域データの計算ツール『将来人口・世帯予測ツール』（国土交通省 国土技術政策総合研究所）の2020 年国勢調査対応版が未公表のため、2015 年時点の人口増減値をもとにした、2045 年までの推計値を採用したことから、図表 3-1 と対象年度が異なる。）

各地域の人口は、令和 5（2023）年 1 月 1 日現在

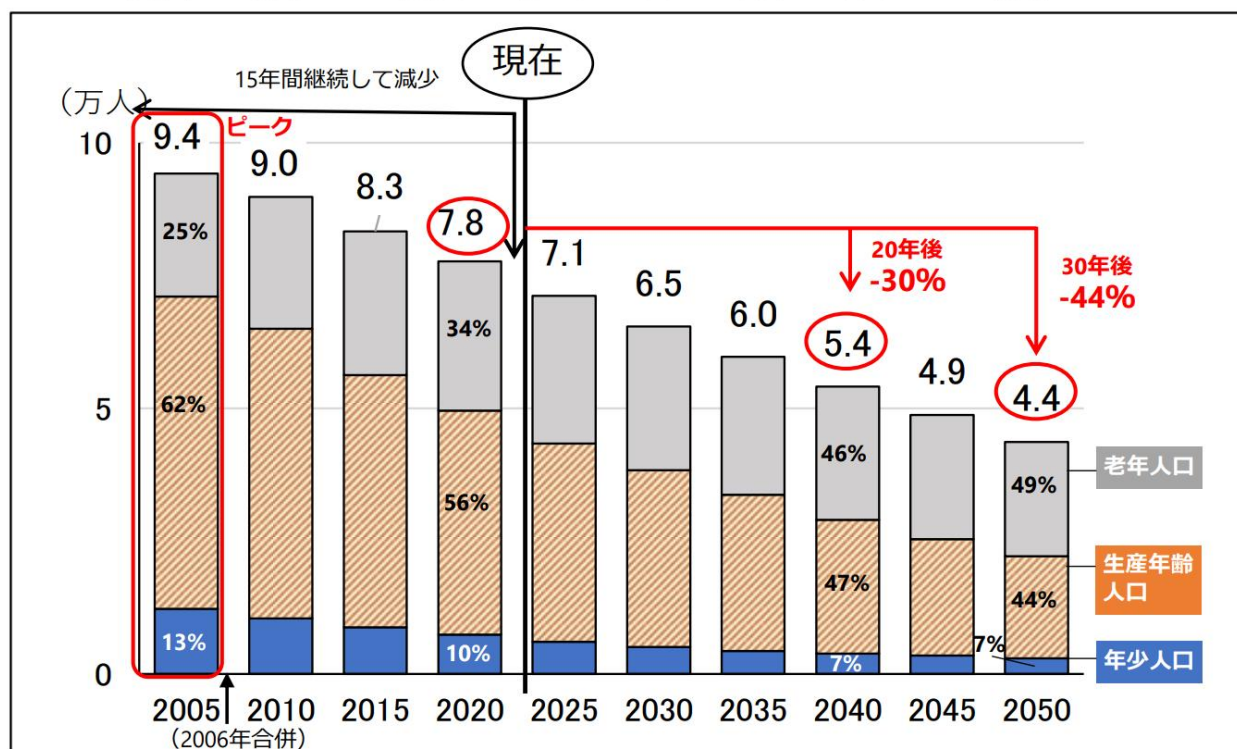
地域特性

日光市人口状況

本市の人口は既に減少傾向にあり、令和2（2020）年からの30年間では約44%減と推計され、これまでに経験したことのないスピードで減少することが予想されています。

令和32（2050）年には高齢者人口の割合が49%に上昇します。（市内人口の約2人に1人が高齢者となる。）生産年齢人口は現在の約45%にあたる19,000人程度に減少し、構成割合も56%から44%へ低下します。年少人口は現在の8割弱の3,000人程度に激減し構成割合も10%から7%へ低下します。

図表 3-1 将来人口の見通し（過去15年及び今後30年間の人口動向）



※出典：2005～2020 国勢調査 2025 以降 国立社会保障・人口問題研究所（2023 年 12 月 22 日公表資料）